



〈行政の動向〉

・中教審答申

8月9日、文部科学省は中央教育審議会>大学分科会(第109回)・大学教育部会(第21回)合同会議において、「未来を創出する大学教育の構築に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～」(答申案)を提出しました。「知識を基盤とした自立、協働、創造モデル」をわが国の目指すべき社会像として位置づけ、そこで求められる能力を獲得するための学士教育の方向性が提案されています。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/siryo/1324511.htm

・健康日本21(第2次)の推進に関する参考資料

厚生労働省は、2013年度より施策展開予定の次期健康づくり運動「健康日本21(第2次)」における身体活動・運動に関する目標として、①歩数の増加、②運動習慣者の割合の増加、③運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体の増加、等を挙げています。次の〈文献〉先頭の「健康づくりのための運動基準2006の改訂」と合わせて、これらの施策がどのような手続きを経て改訂されるのか、私たちは事前に理解を深めておく必要があります。

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/d1/kenkounippon21_02.pdf

〈文 献〉

- 『The Lancet』(Vol 380 No. 9838 Jul 21, 2012 p187-306) 世界5大医学雑誌のひとつ(週刊) 身体活動特集号。「世界中の死亡の約10%は身体不活動が原因で、その影響力は喫煙や肥満に匹敵する」との見解。
<http://www.thelancet.com/journals/lancet/issue/current?tab=past>
- 『学校保健研究』54巻3号、2012年8月
中野智美ほか「大学生における大麻などの違法薬物に対する意識に関する研究」
- 『体育の科学』9月号(杏林書院)特集「健康・スポーツ施策の動向」
宮地元彦ほか「健康づくりのための運動基準2006の改定の手順と方向性」
- 『体育科教育』10月号(大修館書店)特集「体育の常識を問い直す」
-

〈学会・研修会等〉

- 日本教材学会(第24回)、10月20日(土)～21日(日)、福山大学社会連携研究推進センター
- 日本学校保健学会(第59回)、11月9日(金)～11日(日)、神戸国際会議場
- 日本スポーツ教育学会(第32回)、11月10日(土)～11日(日)、中京大学名古屋キャンパス
- 全国女子体育研究大会(第46回)、11月16日(金)～17日(土)、神戸文化ホール他
- 日本スポーツ心理学会(第39回)、11月24日(土)から25日(日)、金沢星稜大学
- 日本女子体育連盟 ダンスムーブメントセミナー、2013年2月16日(土)～17日(日)、宮城野体育館
- 全国大学体育連合 第1回大学体育研究フォーラム(仮称)、2013年3月15日(金)午後および16日(土)午前、武蔵野美術大学新宿サテライト
- 全国大学体育連合 年次総会、2013年3月16日(土)13:30より

〈編集後記〉 直上にも示しましたが、来年3月、武蔵野美術大(新宿サテライト)にて、「第1回大学体育研究フォーラム(仮称)」を開催します。ぜひ、大体連総会への出席とセットでご予定ください。詳細が決まり次第、このマンスリーレポートでもお知らせいたします。▲国立情報学研究所の提供するRead & Researchmap(研究者向け人材双方向コミュニケーション・ウェブサービス)に、コミュニティ「大学体育初任教員コミュ。」を立ち上げました。これは、大学体育初任教員の方々の相互研修の場として開いたものです。現段階では本格始動前ですが、今後、初任教員の方々に役立つ情報提供の場としても機能するようになっていきたいと考えています。(木内敦詞 大阪工業大学)

ホームページからダウンロードし、体育教員控室等に掲示していただければ幸いです。